2026年9月「お庭の生きもの調査」事務局 発行

第12回お庭の生きもの調査2026 8月速報

結果概要

- 8月は、2つの調査で合わせて全17目44科52種が確認されました（表2）。うち11種が今季、新たに報告されました。主にバッタ類やチョウ類などで新たな報告が多かったです（表3）。
- 分類群別で最も報告が多かったのは、合計49件の昆虫類でした（表3）。次いで鳥類の報告が18件ありました（表4）。
  真夏となり、鳥類の食物となる昆虫やクモなどが増え、鳥の姿が目立ったのではないでしょうか。



写真 アブラゼミの羽化
調査員 提供



写真 アゲハ（幼虫）
調査員 提供

調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

調査の概要

- 調査期間： 2026年8月1日～31日
- 調査員登録数：103件（2026年9月11日時点）
- 調査庭数： 8庭
- 報告件数： 86件

表1 都道府県別調査員登録数

北海道	3	東京都	31	滋賀県	1	香川県	2
青森県	1	神奈川県	6	京都府	2	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	1	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	4	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	3	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	1
埼玉県	8	愛知県	4	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	10	三重県	1	徳島県	1	合計	103

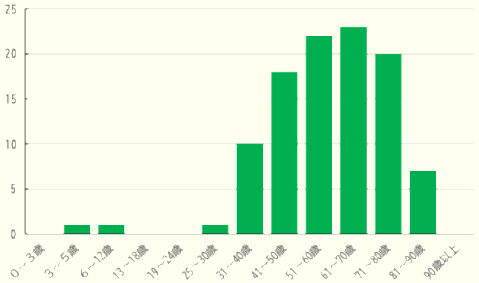

図1 年代別調査員登録数

お庭の特徴

- ほとんどの庭は1階の地表面にあるものでした。
- 樹木、鉢植え、花壇などがある庭が多かったです。

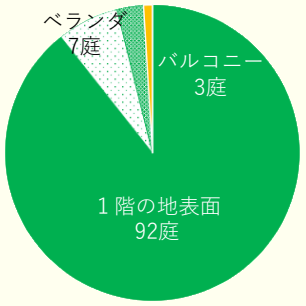

図2 お庭の種類

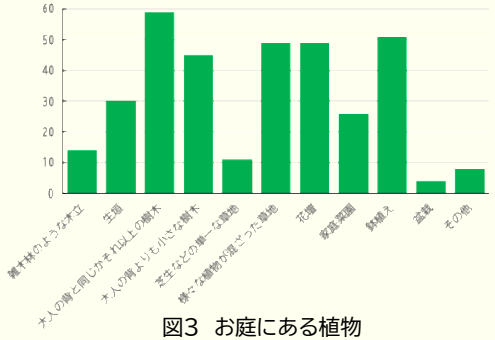

図3 お庭にある植物

お庭の生きもの調査 調査結果

結果概要

- 全17目44科52種が確認されました。(表2)
- 分類群単位では、昆虫類の種数が30種と最も多く(表3)、次いで鳥類の8種が多かったです(表4)。
- 種別では、鳥類ではヒヨドリの報告が4件で最も多く(表4)、昆虫類ではヤマトシジミの報告4件が最も多かったです(表3)。

調査の概要

- 調査期間: 2026年8月1日～31日
- 調査庭数: 10庭
- 報告件数: 85件

表2　各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	0	0	0
鳥類	2	8	8
両生類	1	2	2
爬虫類	1	3	3
昆虫類	9	25	31
甲殻類	2	4	6
その他	2	2	2
合計	17	44	52

表3　昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数
トンボ	カワトンボ	ハグロトンボ	1
	トンボ	シオカラトンボ	3
カマキリ	カマキリ	オオカマキリ	1
ハサミムシ	-	ハサミムシ目の一種	1
バッタ	カマドウマ	カマドウマ科の一種	1
	ツユムシ	サトクダマキモドキ	1
	コオロギ	ツヅレサセコオロギ	1
		コオロギ科の一種	2
	カネタタキ	カネタタキ	2
	バッタ	ショウリョウバッタ	2
	オンブバッタ	オンブバッタ	1
	-	バッタ目の一種	1
カメムシ	アオバハゴロモ	アオバハゴロモ	1
	ハゴロモ	アミガサハゴロモ	1
	セミ	クマゼミ	1
		アブラゼミ	1
		ミンミンゼミ	1
	-	カメムシ目の一種	1
チョウ	ミノガ	ミノガ科の一種	1
	セセリチョウ	イチモンジセセリ	2
	シジミチョウ	ベニシジミ	2
		ヤマトシジミ	4
	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	1
		コミスジ	1
	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	1
		クロアゲハ	2
		アゲハ	3
	スズメガ	スズメガ科の一種	1
ハエ	カ	ヒトスジシマカ	1
コウチュウ	オサムシ	トウキョウヒメハンミョウ	1
	コガネムシ	シロテンハナムグリ	1
ハチ	アリ	アリ科の一種	1
	スズメバチ	アシナガバチ亜科の一種	3
	-	ハチ目の一種	1
9目	24科	30種	49

表4　鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
ハト	ハト	キジバト	3
スズメ	カラス	ハシブトガラス	1
	シジュウカラ	シジュウカラ	3
	ツバメ	ツバメ	1
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	4
	メジロ	メジロ	2
	ムクドリ	ムクドリ	1
	スズメ	スズメ	3
2目	8科	8種	18

※ 網掛け（緑色）…　2026年度初確認の種



写真　サトクダマキモドキ
調査員提供



写真　イチモンジセセリ
調査員提供

はじめてのお庭の生きもの調査 調査結果

結果概要(図4)

- 8月は、クモの仲間を見たという報告が3庭全てからありました。
- 次いで2庭で見られたのは、スズメ、白いチョウ、黄色いアゲハチョウ、ミツバチ・ハナバチ、アリ、オンブバッタ、カマキリ、トンボ、カタツムリ・ナメクジでした。
- なお、7月にクマゼミが確認されましたが、今回の本調査ではセミ類の記録がありませんでした。

調査の概要

- 調査期間： 2026年8月1日～31日
- 調査庭数： 3庭
- 報告件数： 3件

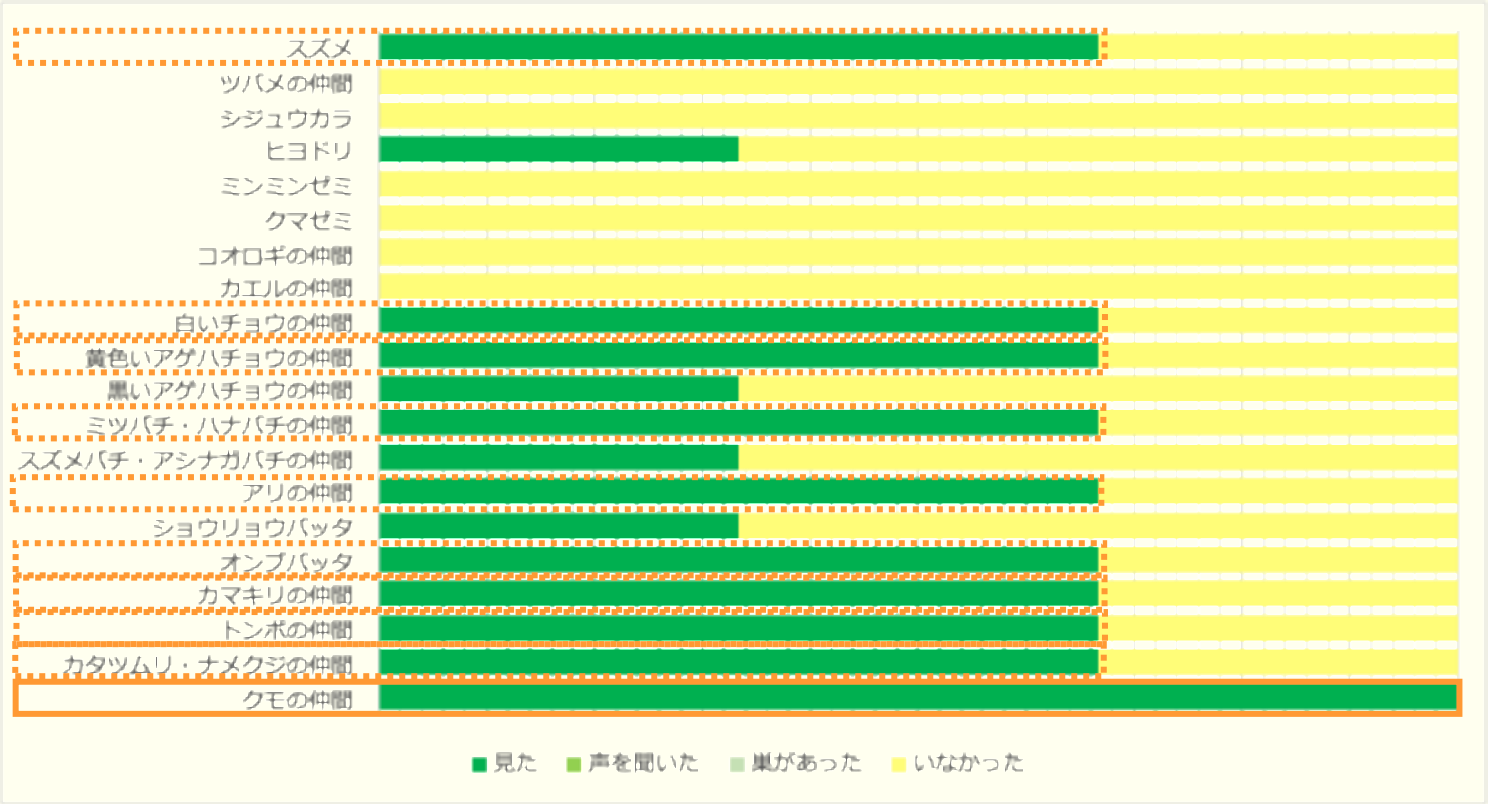

図4 はじめてのお庭の生きもの調査 各調査項目の報告内訳



写真 オオカマキリ
調査員提供



写真 ツマグロヒョウモン(蛹)
調査員提供